

# うめかも通信

第18号  
発行所

住民投票を求める吹田  
市民ネットワーク  
吹田市泉町1-21-4

電話&FAX  
06(6192)7033

## 本日署名簿を提出

市長は住民の願いに背を向けるな

吹田市民のみなさん、  
私たちは1月25日より1ヶ月間、住民投票を求める直接請求署名運動に取り組んできましたが、本日4万筆の署名を添えて条例案を提出する

いう思いからでした。今後この署名は選挙管理委員会です。審査された後、7日間の縦覧期間を経て私たちに返却されます。署名数が確定したらすぐに市長へ提出する

ウォッチ」が必要で山口県岩国市では米軍基地の受け入れをめくつて3月12日に住民投票が実施される予定です。近隣の枚方市でも公民館の

無視できない

## 4万人を超える

署名の重み

存続問題で住民投票運動が取り組まれています。大事な

なさん、本当にありがとうございます。1ヶ月という短期間で、これだけ多くの賛同者が署名したのは、なによりも「大」事なことは自分たちで決めたい。「勝手に調印した市長は横暴」「吹田を公害の街にしたくない」と

出。市長は20日以内に議会を開かねばなりません。市議会がこの条例案の可否が決定されるわけですが、4万人を超える市民の意思が踏みにじられてはたまりません。今後はこの条例案が可決されるように「議会

ことは自分たちで決めよう」という住民投票運動は、いまや全国的に広がっているのです。吹田市でもこの住民投票を実現させ、市長の独断で決まるのではなく、当り前の民主主義で決定しましょう

## 合意文書の撤回は可能だ！

第7条2項 「この協定に定めのない事項... (中略)...、大阪府、吹田市、摂津市、鉄道・運輸機構、JR貨物が協議の上これを定める」

吹田市長は市民の声を無視して2月10日に勝手に梅田貨物駅の吹田移転に関する合意書に調印しましたが、あきらめるのはまだ早いのです。合意文書の最後に上記のような取り決めがあり、「協定に疑義が生じたときは、...協議の上これを定める」とあり、事実上再協議で修正の道が残されています。住民投票が実現し、その結果により、「疑義が生じた場合」は、吹田市長は関係5者と再協議し、合意文書を撤回することができま

す。問題は市長の政治姿勢。これだけ多くの市民が住民投票を求めているのですから、毅然とした態度で住民投票を受け入れ、その結果を待つて判断すべきです。